



第五地区少年団体協議会 デイキャンプ



7月6日(日)快晴のもと、高尾わくわくビレッジで、第五地少協主催デイキャンプを行いました。今年度より西新井地区対、町会自治会協議会より本事業にご協賛頂き子ども会未加入の西新井地区のお子さん(以下一般参加者)にもお声をかけさせていただきました。一般参加者、地区体参加者、子ども会参加者、地少協役員で自然の中での体験活動を行いました。1つの班を子ども会会員、一般参加者、地区対参加者、地少協役員で構成し、異年齢でのコミュニケーションをとってもらえるようにしました。



鉋で薪割り、マッチで火をつけ竈門で火起こし体験は、初めての子ども達も多く緊張した面持ちで作業をしていました。小麦粉を捏ねナンをそれぞれの形に作っている時は、小学生らしく楽しそうに行っていました。竈門に鍋を乗せキーマカレー作りは、燃える薪の煙に悪戦苦闘をしていました。自然の中で食べる食事は格別でナンだけではなく、白米も追加し、毎回の事です子ども達がデイキャンプで見せる食欲には驚かされます。



キャンプでは、食べた後の片付けも大事な作業です。「使う前よりもきれいにして返却する」をモットーに頑張っておも洗物も行いました。猛暑だったので、高尾の冷たい水は、気持ち良く片付けを後押ししてくれました。午後は、体育館で新聞ドーム、ドッジビーをしました。新聞紙と養生テープで巨大な12m×8mくらいの大きなドームを皆で作成します。その後全員がドームの中に入ります。秘密基地気分です。掛け声に合わせて、ドームを破壊しながら外に飛び出てきます。作成と破壊は真逆な行為ですが、こちらも日常では味わう事の出来ない体験に子どもたちは大喜びでした。壊した後の新聞紙の片付けもゲーム性を持たせてきれいに行う事ができました。

その後ドッジビーを行い帰路につきました。帰路のバスの中では、ゲームをしながら楽しい時間を過ごしました。猛暑の中のデイキャンプ、冷凍タオル・補充用麦茶の準備を怠りなく来年度も企画しています。より多くの子ども達が体験してほしいと願っています。

キャンプでは、食べた後の片付けも大事な作業です。「使う前よりもきれいにして返却する」をモットーに頑張っておも洗物も行いました。猛暑だったので、高尾の冷たい水は、気持ち良く片付けを後押ししてくれました。午後は、体育館で新聞ドーム、ドッジビーをしました。新聞紙と養生テープで巨大な12m×8mくらいの大きなドームを皆で作成します。その後全員がドームの中に入ります。秘密基地気分です。掛け声に合わせて、ドームを破壊しながら外に飛び出てきます。作成と破壊は真逆な行為ですが、こちらも日常では味わう事の出来ない体験に子どもたちは大喜びでした。壊した後の新聞紙の片付けもゲーム性を持たせてきれいに行う事ができました。



第五地区少年団体協議会 会長 田中加代

第16回 親と子のふれあい音楽祭

只今、音楽祭運営委員会では「第16回親と子のふれあい音楽祭」の準備をしています。本年度出演校は 西新井小学校・西新井第一小学校・興本扇学園・第五中学校・第十中学校・西新井中学校・足立西高等学校の7校を予定しています。

小・中・高の3種校が垣根を越えて〈地域の輪(和)〉をコンセプトに出演していただく事楽しみにしています。

ぜひ地域の皆さんお越しく下さい。

■日時 令和8年3月8日(日) ■開場 11:30 開演 12:00

■場所 西新井文化ホール(ギャラクシティ)

